

令和5年4月1日

一般社団法人 日本外食品流通協会

TEL 03-5296-7723

生鮮食料品等サプライチェーン緊急強化対策事業について

食品流通事業者の団体・協議会、食品流通事業者と運送事業者等で作る協議会がサプライチェーンの改善・強化のために行う次の取組が対象です。

- (1) サプライチェーン強化実証事業（共同配送やラストワンマイル輸送確保のための配送実証等）
- (2) 設備・機器等導入支援事業（輸配送の合理化・効率化の設備・機器、配送システムの導入）

<https://www.ofsi.or.jp/spplychain/> ←（公財）食品等流通合理化促進機構のHP

（公財）食品等流通合理化促進機構の2次募集が4月に予定されています。

農林水産省東日本大震災の被災地域の復興に向けた被災地産品の利用・販売促進について

農林水産省では、平成23年4月以降、「食べて応援しよう！」のキャッチフレーズの下、食品産業事業者を始め、被災地域の農林水産物・食品の販売フェアの開催や被災地域の農林水産物・食品を社内食堂、外食産業等で積極的に活用する取組を、全国において推進しています。3月22日に公表された令和4年度福島県産農産物等流通実態調査結果でも桃の販売促進の取り組み結果が紹介されています。

https://www.maff.go.jp/j/shokusan/eat/tabete/yousei_r4.pdf ←関係団体向けお願い文書

<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/eat/index.html> ←農林水産省HP「食べて応援しよう！」

<https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/ryutu/230322.html> ←(参考)令和4年度福島県産農産物等流通実態調査結果について

2025 大阪・関西万博「持続可能性に配慮した調達コード（第2版）（案）」に対する意見募集中。

農畜産水産物・パーム油とこれを主原料とする加工食品等を万博会場内で提供する際の基準となる「持続可能性に配慮した調達コード」の案に対する意見募集が4月14日までの期間で開始されました。

<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20230315-04/> ←募集について(協会HP)

https://www.expo2025.or.jp/wp-content/uploads/230315_tyotatucode.pdf ←調達コード(案)

本年10月開始のインボイス制度（適格請求書等保存方式）への対応はお済ですか。

国税庁 適格証明書発行事業者の皆様へ（当該事業者に課された義務や手続きが記載）

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/pdf/0021009-084_02.pdf

中小企業庁HPに各種補助事業の案内がありますので、対応をご検討の皆様はご参考にしてくださるようお願い申し上げます。https://www.chusho.meti.go.jp/koukai/yosan/r4/r4_invoice.pdf

展示会等のご案内4月、5月（来場には事前登録等が必要です。HP等で確認し登録してください）

プレミアム・フードショー2023

4月12日(水)～4月14日(金) 東京ビッグサイト <https://premiumfoodshow.jp/>

第26回ファベックス2023

4月12日(水)～4月14日(金) 東京ビッグサイト <https://www.fabex.jp/outline/fabex.html>

ifia JAPAN 2023 第28回 国際食品素材／添加物展・会議

5月17日(水)～5月19日(金) 東京ビッグサイト <https://www.ifiajapan.com/>

第33回西日本食品産業創造展23

5月24日(水)～5月26日(金) 北九州市西日本総合展示場 <https://www.nikkanseibu-eve.com/food/>

第3回デジタル化・DX推進展

5月25日(木)～5月26日(金) 東京ビッグサイト <https://odex-telex.jp/lp/index.php>

賛助会員の㈱インフォーマート様から、受注管理業務のサービス『TANOMU (タノム)』のご紹介です。

『TANOMU (タノム)』は、LINE・電話・FAX受注を一つにまとめて、パソコンやスマートフォンを使った食品卸売業の受注や、販促課題を解決するためのサービスです。受注の窓口が複数あることが要因で業務負担が発生している方は、ぜひHPをご覧ください。20年以上の稼働ノウハウがあるので、安心して業務課題の解決に取り組むことができます。<https://www.infomart.co.jp/magazine.asp?p=33544>

「第2回生鮮取引電子化セミナー」の動画がYouTubeにアップされました。

農林水産省食品流通課長 武田様が物流業界の置かれた状況と課題と政府としての取組の状況等を詳細にご説明されています。是非ご視聴くださるようお願い申し上げます。

<https://www.ofsi.or.jp/kyougikai/rireki/> ←テキスト、動画のリンクがあります。

今後の理事会等の開催予定（新型コロナウイルス感染状況等により変更する場合があります）

理事会等名	日 時	場 所
令和5年第1回理事会	5月9日(火) 14:00～16:00	KKR HOTEL TOKYO
令和5年度定時総会 春季講演会 情報交流会	5月24日(水) 13:00～15:00 15:00～16:20 16:30～18:30	KKR HOTEL TOKYO 詳細は、後日お知らせいたします
令和5年第2回理事会	8月2日(水) 14:00～16:00	KKR HOTEL TOKYO(Zoon 併用)
令和5年度第3回理事会 秋季講演会 情報交流会	11月8日(水) 13:30～15:00 15:00～16:20 16:30～18:30	KKR HOTEL TOKYO
令和5年度第4回理事会	令和6年 1月12日(金) 14:30～16:00	グランドプリンスホテル高輪
令和6年合同賀詞交歓会	1月12日(金) 16:30～18:30	グランドプリンスホテル高輪

事務局から

昨年11月より外食協ニュースでは、業務効率化に関する情報等をご紹介しておりますが、本号でも2月以降に各社御担当から直接説明を伺った物流DX情報を提供いたします。

自動配車システム「LYNA 自動配車クラウド」は、20年以上にわたって改良を重ねてきた独自AIにより、車両台数や燃料費などの輸配送コストを重視した利益の出せる配車計画をだれでも簡単に高速で立案できるのが特長です。契約まで無料試用があるため、導入後のギャップを確認した上で契約することができ、サポートも充実していますとのことでした。<https://lynalogics.com/service/dispatch/>

クラウド型動態管理システムの「Cariot」は、GPSで3秒に1度位置情報を取得することで、リアルタイムに位置情報を把握し、リアルタイム情報の活用と管理業務のDXにより、現場の業務効率化と安心・安全を提供するクラウドサービスです。時間、ルートなどの情報が正確に記録されており、撮影データによる報告も可能で、確認や報告業務がスムーズに行えます。日報作成作業の省力化のほか、可視化されたデータを基に作業の効率化を図ることができるとのことでした。<https://www.cariot.jp/>

倉庫管理システムの「Coola」は、数多くの大手企業の物流・3PLのWMS開発を手がけたソフトウェア開発会社である㈱ブライセンがそのノウハウを活かして提供する安価で安定的なクラウド型パッケージソフトです。自社で設計・開発をしていることから、各社の要望に応じ最適なカスタマイズを安価で行えるとのことでした。同社のイメージング・光学デバイス部門が開発した技術を利用した画像検品システムとも連携が可能です。<https://coola.jp/wms/>